

# 債 務 負 担 行 為 見 積 書

局名 **総務局**

所属名 **税務指導課 (直通 045-210-2330)**

(単位 千円)

事 項	税務システム開発運営費	
--------	-------------	--

見 積 額	限 度 額	前年度末までの 支 出 (見込) 額		当該年度以降の 支 出 予 定 額		左 の 財 源 内 訳			
		期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一 般 財 源
						国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他	
67,676			-	平成31年度 ～ 平成37年度	67,676	-	-	-	67,676

査 定 額									
67,676			-	平成31年度 ～ 平成37年度	67,676	-	-	-	67,676

**事業概要等**

- 1 事業の概要
  - (1) 目的 現行の税務システムに存在する様々な課題を解決し、将来にわたって安定的かつ効率的な運用を行うため、システム全体を再構築し、業務のさらなる適正化・効率化、経費削減及び職員の負担軽減を実現する。
  - (2) 内容
    - ア 税務システムのWindows10対応  
税務システムを搭載している共通利用パソコンは、現行OSであるWindows7のサポート期間が満了すること等に  
に伴い、OSが順次Windows10 (64bit版) へ移行することから、税務システムにおいて必要な改修を実施する。
    - イ 税務システムの再構築  
税務システムをメインフレーム主体のシステムからサーバを利用したオープン系システムへと再構築する。
- 2 債務負担行為設定理由  
消費税率の引上げに伴う増額分について、新たに設定する必要が生じたため。
- 3 スケジュール  
平成29年度～平成30年度：税務システムのWindows10対応  
平成29年度～平成37年度：税務システムの再構築
- 4 限度額の積算内訳  
各年度の業務内容に基づき算出

**【調整の内容】**  
要求どおり計上。